

横須賀版子ども子育て会議アンケート項目での要望

瀧川君枝

携帯：090-6178-8626

審議お疲れさまです。

以下の点が浮き彫りになるようなアンケートになるよう、ご討議くださいますようお願いいたします。

- 1、横須賀は、働き方や住まい方に多面性を持っているまちです。
夫が遠距離通勤している場合は、妻が育児や家事を長い時間しています。つらい孤育てにつながる懸念があります。近くにまたは同居する親世代の支援があるかないかで負担感に大きな違いが生まれます。頼れる友人はすぐにはできませんので、乳児期には、特に周りの環境を把握する必要があります。
- 2、子育て情報をどこから得ているのか。相談機能の前に把握が必要です。行政や市民活動の情報がもっと周知されることが必要と思われます。
- 3、孤育てを解消するためにどんな支援策があればいいのか、自由記述式で出しやすくする。
自然があっても遊ぶ場所がない、情報がないなど、子育て世代が手探りで困っている様子が届いています。どんな場所や配慮があれば遊べるのか、どんな情報があれば助かるのかなど。
- 4、現行制度がどのような施策や背景で出来ているのかがわかった上での回答できるのか。
たとえば、学童クラブは、民設民営補助金運営ですので様々な形態で運営されています。広場と一口にいても、市の愛らんどや社協、民間など様々なものがあります。

最後に、

- 5、41万都市で、一つにまとめるのは多少無るがある。地域特性も多少ありますので、4方面別程度の集約が必要ではないでしょうか。

本日の会議は、傍聴の制約があり、市と座長には要望書を提出しました。すでにあきらめた方も多く、来ている方はやりくりしてきている方ばかりです全員が傍聴できますようにご配慮いただけたら幸いです。